

## 不適合情報

2022年10月19日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード      0件
- 2. G II グレード     0件
- 3. G III グレード    4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉補機冷却系ポンプ(A)吐出逆止弁の分解点検時、弁体摩耗値が管理値を逸脱していることを確認した。当該弁体を修理。なお、摩耗により弁のシート機能は喪失しているものの、系統としての機能は維持されているため、プラントへの影響なし。	2022/10/13	
2	1号機	電解鉄イオン注入系ポンプの点検にともない運転切り替え(B→A)を行ったところ、ポンプ(B)が逆転したことを確認した。調査の結果、吐出逆止弁の開固着と推定。当該逆止弁を点検・修理。	2022/10/15	
3	7号機	原子炉建屋主要計測設備点検において、移動式炉内計装系のガイドチューブが小口径配管のサポートと接触していることを確認した。当該サポートを点検・改修。	2022/10/14	
4	その他	資機材収納コンテナの移動作業にともない展張車にてコンテナを吊り上げたところ、扉のロックが外れて開放し、扉が地面と接触し損傷させたことを確認した。当該扉を修理。	2022/10/14	